

この報告書は、当日の発言（意見・質問・回答など）を、記録として取りまとめたものです。
未回答のものや、補足等が必要な回答は、整理のうえ、別途、ホームページに掲載します。

議会報告会報告書

令和6年 8月31日

大竹市議会

議長 北地 範久 様

C 班

班長 寺岡 公章

議会報告会の実施状況について、次のとおり報告します。

【 大竹市公衆衛生推進協議会 】

1 開催日時

令和6年 8月 9日（金） 10時30分～12時00分

2 開催場所

リサイクルセンター

3 参加人数

10人

4 担当班議員名

班 長 寺岡 公章

副班長 日域 究

班 員 岡 和明、中野 友博

5 報告会次第

（1）開会あいさつ

（2）議会からの報告

①定例会の流れ説明

②広報広聴特別委員会の「市議会だより」取り組み報告

③総務文教委員会の6月定例会報告（高規格救急車の更新、省エネ家電買い替え支援事業について）

④生活環境委員会の6月定例会報告（大竹駅前の駐車場設置・管理条例、木野郵便局の特定事務取り扱い郵便局指定について）

（3）意見交換

（4）その他のご意見

（5）閉会あいさつ

6 議会からの報告についての主な質疑応答

(回答した質疑)

Q：東口の駐輪場は15台分しかないそうですが、どうなりますか。

A：廃止予定の陸橋の駐輪場は自転車用で、15台というのは自動車用の駐車場で、自転車用のサイクルパークの収容台数は十分です。

(回答しなかった質疑)

特になし

(意見・要望等)

特になし

7 主な意見交換

(回答した質問)

Q：市広報8月号に住みよさランキングで大竹市が3年連続県内1位になったとありますが、どこがいいのか分かりませんでした。どこがそんなにいいのでしょうか。いいならPRすればどうですか。評価基準をポツポツ挙げられても分からず、人口は減り、特に若者が減っています。

A：①3年前に1位になったときは「居住地に恵まれているから」などと言われていました。仕事の間、子育て環境などではないのでしょうか。②市広報によると安心度、利便度、快適度、富裕度などが指標です。情報発信はすべきと思います。③この調査は人口あたりの調査です。東洋経済の指標の20項目には入っていませんが、分かりやすく保育所を例にすると、大竹市は保育所余りで、人口あたりでは保育所が多いことになります。保育所が余っているということは人口が減っており、大竹市が衰退していることを意味しています。④大竹市は2号線、高速道路などがあり一見恵まれています、それでも人口が減っているのが七不思議です。やり方を変えなければいけないかもしれません。

Q：議長）逆質問させて下さい。大竹の一番アピールしたいことは何ですか。

A：市民）いいところはありません。何もないのがいい。何でも中途半端です。例えば野球場です。

A：議員）いろんな人が議論することが大事です。

Q：エアコンは補助があっても高いです。議員が1人欠員しているのに、なぜ補充しないのでしょうか。今は15人で済んでいるのではないですか。

A：補欠選挙をするとすれば、次の市長選挙と同日に行われる可能性があります。今15人でぎりぎり回していますが、新たな委員会が立ち上がったりで厳しいと思います。

Q：公衛協も自治会も役員のなり手不足に苦勞しています。自治会の実態を調査して今後の対策を検討してほしいです。

A：①持ち帰って所掌の委員会に伝えます。②若い人はシニア世代の中に飛び込むことにためらいもあります。自治会活動の情報発信も必要です。

Q：豊かでない自治会には補助金を出してはどうですか。活動する人に謝礼金も出してよいのではないですか。

A：補助は必要だと思います。

Q：ポイ捨て防止条例を作ることについて、議員の意見はどうですか。

A：①ごみを有料化すると山に捨てる人がいます。②個人が1つ2つポイ捨てするのに対して条例で取り締まる必要はありませんが、山などへの不法投棄は嘆かわしいと思います。ごみを処理しやすくすれば、山に持って行く人はある程度減るはずで
す。③ポイ捨て条例の効果は把握していませんが、自分で調査研究したいと思いま
す。④条例を作るのは啓発にはつながります。ごみの分別についても啓発が必要で
した。

A：議長）大竹市には自転車の「ポイ捨て条例」はあります。ごみについては、大竹は結構きれいかなと思います。条例を作るとパトロール員も必要になるので費用対効果を考えつつ検討したいと思います。

Q：家電を量販店に持って行って処分手数料を払うくらいなら山に持って行くという人がいます。市が処分手数料を補助して引き下げるほうが、不法投棄物を回収するより安くつくのではないですか。

A：①ご意見としていただきます。②家電は買うときにデポジット制にしていなくて、捨てるときに料金を払うことになります。大竹でルール作りができればいいかもしれません。

Q：市営黒川墓苑の管理組合が運営できなくなり、墓参り用の水が出なくなっています。直してほしいです。

A：持ち帰ります。（水くみ場「祖先手向けの水」の写真コピーを報告書に添付）

Q：市の人口は減っており、自治会も会員が減っています。空き家対策はどうなっていますか。

A：①空き家バンクの取り組みはあります。ただ5年間で登録ゼロでした。②人口問題は全世界の問題です。空き家対策はなかなか機能していません。江田島は元々家賃が安く、海が見えるなどの好条件で例外的に借り手が来ています。③引き続き研究します。

(回答しなかった質疑)

特になし

(要望・意見)

特になし

8 その他の主なご意見

特になし

9 気付きや反省点

- ・議員の個人的な意見が多々ありましたが、議会と議員の役割の違いを理解してほしいと班長が述べました。

【参考】市営黒川墓苑の水汲み場

(墓石代別)



大竹市営 黒川墓苑

